

## 新人軟式野球大会要項

- 1 大会名 第34回 筑前地区中学校新人軟式野球大会
- 2 期 日 平成29年 10月28日(土) 雨天予備日・・・ 10月29日(日)  
監督会議 8:00 競技開始 9:00
- 3 会 場 A:カブトの森公園野球場(篠栗町若杉191) ※Aは閉会式会場(16:00予定)  
B:千鳥ヶ池公園野球場(古賀市舞の里2-5-1)  
C:原の前公園野球場(宇美町障子岳2-20-1)
- 4 参加制限 各区より選出された代表チーム 筑紫区(4)糟屋区(3)宗像区(3)糸島区(2)
- 5 競技方法 3パートのトーナメント方式とする。(上位3校は福岡県大会の参加資格を得る)
- 6 競技規則
  - (1)規則 全日本軟式野球規則と本大会特別規則(投手は一日2試合登板可能)に準じる。
  - (2)使用球 公認球のB号球(※各校3球ずつ試合球を提出する)
  - (3)チーム編成 登録選手20名(監督会議後の登録変更は認めない)\*記録員を1名ベンチに入ること認める。
  - (4)引率・監督 出場校の校長・教員とする。コーチについては、出場校の教育職員とする。  
但し、教育職員以外のコーチは校長が認め、筑前地区中体連に登録し承認を受けたものとする。
- 7 申し合わせ事項
  - (1)用具 全日本軟式野球連盟(JSBB)公認のもの。キャッチャー(投球練習時の控え捕手を含む)はヘルメット、レガース、プロテクターを着用すること。バットリング、リストバンドは禁止する。
  - (2)試合回数 7回戦とする。5回以降7点差のある場合はコールドゲームとする。  
雨天等の場合5回以前はノーゲームとする。
  - (3)延長 延長戦は9回までとし、以後10回~12回までを判定戦として、前回最終打者を1塁、その前の打者を2塁、前々打者を3塁におき、ノーアウト満塁で継続打順で攻撃を開始する。後攻側も同じ条件で攻撃を行い、その回の得点の多いほうを勝者とする。なお、同点の場合は、次回に継続打順で同じ方法によって行う。12回終了までに勝敗が決しない場合は、最終出場選手9名による抽選によって決定する。
  - (4)ベンチ ベンチ入りは監督、コーチ(外部指導者1名含む)の3名、登録選手20名とする。および記録員生徒1名までとする。  
ベンチは組み合わせの若番号を1塁側とする。
  - (5)会 場 大会中の会場は、整備、運営に支障をきたす早朝練習は禁止する。選手は30分前(2試合目以降は前の試合の4回終了時まで)に会場に到着し、監督は本部に通告する。各会場の規則(スパイク着用等)に従って行動し、ゴミは必ず持ち帰ること。
  - (6)練習 フィールドインは、試合開始前に後攻側から行き、各チーム7分間とする。但し、大会運営上支障をきたす場合においては、その限りでない。監督及びノッカーはユニフォームを着用すること。  
又、試合前のフリー打撃は禁止する。
  - (7)抗議 質問については、監督のみ許可する。
  - (8)試合 中学生らしからぬ行為をした場合は、退場を命じることもある。ボークについては審判の判断にゆだねる。また、個人攻撃をするようなヤジは絶対に慎み、選手はすべてに中学生らしい態度やプレーに心がけ、攻守交代を全力でおこなうこと。
  - (9)ベースコーチ 登録選手に限る。(ヘルメットを着用する。)
  - (10)服装 登録選手20名及び監督は同一ユニフォーム(スパイクも)で登録選手は背番号(1~20)監督は(30)をつけること。
  - (11)その他 試合前のマナーチェックをシートロック時にベンチ前でおこなう。  
(校則違反、眉毛、ピアス、爪、髪の違反があった場合は原則として出場を認めない。)
- 8 参加資格 (1)筑前地区中学校総合(新人)体育大会参加資格「特別規定」による。
- 9 表彰 パート優勝3チームを表彰する。
- 10 申し込み 平成29年10月20日(金)までに申込書をFAXで送り、原本を大会当日に提出すること。(校長職印が必要)  
〒811-3115 古賀市久保107 古賀中学校 松本 秀樹 宛  
TEL092-942-6871 FAX092-942-6872
- 11 専門委員 千葉 宝正(天拝中)、松本 秀樹(古賀中)、中川 陽貴(河東中)、須古井 洋介(志摩中)
- 12 組み合わせ ※連続して試合を行う場合は、40分間の休憩をとる。雨天時延期の判断は当日6時00分に行う。

予定時間

